

5/11 氷川町主要施策に関する意見交換会

文化センターにおいて、県議会議員（八代市・八代郡選挙区）、町議会議員、町執行部の三者による、氷川町主要施策に関する意見交換会を開催しました。

これは、町の重要施策に関する認識を共有することで、直面する課題の早期解決と、施策を円滑に推進することを目的としたもので、町執行部による各施策の説明後、活発な意見交換が行われました。



▲町執行部による主要施策の説明

5/12 日本郵便(株)と包括連携協定を締結

氷川町を含む県南18市町村と日本郵便(株)が、お互いの人的・物的資源を有効活用し、住民サービスを向上させることを目的として、包括連携協定を締結しました。

今後、各自治体と郵便局のネットワークを活用して、安心安全な暮らしの実現や地域経済活性化、未来を担う子どもの育成に向けた取り組みなどを実施していきます。



▲包括連携協定を締結した藤本町長と日本郵便(株)の伊藤竜北郵便局長

5/13 宮原小学校に「い草座布団」贈呈

宮原い草部の元田政光さん(下宮)と赤星直裕さん(原田)が宮原小学校を訪れ、新入生37人と新たに宮原小にいられた先生4人に「い草座布団」を贈呈されました。

元田さんと赤星さんが「い草座布団を敷いて勉強を頑張ってください。」と話すと、子どもたちは「大切に使います。」と答えていました。

この他、宮原郵便局にも8枚贈呈されました。



▲い草座布団を敷いて頑張ります！

5/14 還付金詐欺を未然に防止～JAやつしろ竜北町支所～

還付金詐欺を未然に防止したことに対して、八代警察署からJAやつしろ竜北町支所(俵正敏支所長)へ感謝状が贈呈されました。

これは4月1日に発生した事案で、役場職員と名乗る者から「介護保険料が還付されるのでATMで手続きが必要です。」などと言われた高齢女性が、携帯電話を片手にATMを操作していたところを不審に感じた竜北町支所の職員が、連携して約100万円の振り込みを防いだものです。

不審な電話がかかってきたら、1人で判断せず、周囲や警察などに相談しましょう。



▲見事な連携で詐欺を防いだJAやつしろ竜北町支所

令和3年度 氷川町消防団 幹部紹介

氷川町消防団は、令和3年度から新体制となりました。

宮崎団長のもと、町民の皆さんの生命、身体、財産を災害から守ることを使命に力を尽くしていきます。



副団長

浜田 宏樹
(立石)



団長

宮崎 勲
(東網道)



指導員

河野 宏紀
(高野道)



指導員

山本 大輔
(立神)



指導員

中田 丈裕
(上鹿島)



指導員

富山 慎治
(宮園)



指導員

古閑 寛之
(中大野)



第4分団 分団長

吉村 恵一郎
(中大野)



第3分団 分団長

太田 有紀
(新田)



第2分団 分団長

浜田 徹
(立石)



第1分団 分団長

守 無我
(河原)



本部分団 分団長

古閑 靖章
(役場)



第9分団 分団長

東瀬 賢哉
(西網道)



第8分団 分団長

小崎 辰徳
(中網道)



第7分団 分団長

緒方 大策
(南鹿野)



第6分団 分団長

東雲 雄一
(島地)



第5分団 分団長

坂井 杏輔
(北川)



第14分団 分団長

吉田 誠
(有佐)



第13分団 分団長

飯田 健二
(新村北)



第12分団 分団長

河崎 恵一
(川上)



第11分団 分団長

杉谷 竜幸
(早尾)



第10分団 分団長

坂本 健一
(桜ヶ丘)